

事業計画書様式 2 - (1)

横浜市下野庭スポーツ会館 指定管理者事業計画書			
提出年月日 平成 25 年 1 月 3 1 日			
団体名	一般社団法人こうなん区民利用施設協会		
代表者名	会長 高森 政雄	設立年月日	平成 24 年 4 月 3 日
団体所在地	横浜市港南区港南 6-2-3 桜道コミュニティハウス内		
電話番号	045-847-5211	FAX 番号	045-847-5262
現在運営している施設名	所在地	運営開始年月日	
横浜市港南地区センター	港南区日野 1-2-31	昭和 55 年 3 月 25 日	
横浜市東永谷地区センター	港南区東永谷 1-1-12	平成 9 年 6 月 8 日	
横浜市野庭地区センター	港南区野庭町 612	平成 14 年 2 月 9 日	
横浜市桜道コミュニティハウス	港南区港南 6-2-3	平成 12 年 4 月 28 日	
横浜市日野南コミュニティハウス	港南区日野南 6-14-1	平成 22 年 11 月 1 日	
横浜市下野庭スポーツ会館	港南区野庭町 136-4	昭和 54 年 9 月 22 日	
野庭すずかけコミュニティハウス	港南区野庭町 346-2	平成 2 年 4 月 25 日	
上永谷コミュニティハウス	港南区上永谷 4-12-14	平成 3 年 4 月 27 日	
日限山コミュニティハウス	港南区日限山 2-16-1	平成 4 年 4 月 18 日	
港南台コミュニティハウス	港南区港南台 2-14-1	平成 10 年 4 月 25 日	

1 一般社団法人こうなん区民利用施設協会に関すること

(ア)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の経営方針について

(イ)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

(ア)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の経営方針について

一般社団法人こうなん区民利用施設協会(以下「当協会」という。)は、前身の『港南区区民利用施設協会』(以下「旧団体」という。)から事業を継承しましたが、旧団体期間を含め地区センター3館、コミュニティハウス6館及びスポーツ会館の合計10施設の運営・管理業務を行い、健全な経営基盤の確立と着実な実績をあげています。

当協会は、

「つどい、ふれあい、にぎわう」

「地域とともに育ち、育てあう」

をモットーに、長年積み重ねた運営のノウハウ及び地域との連携・信頼関係を生かして、地域住民が身近な場所で、個人利用やささまざまなグループによる活動を、円滑に行うことができるようにします。これにより住民同士の交流が図られ、地域コミュニティが充実されることを目指して、引き続き地域に密着した経営に努めます。

運営については、当協会が長期に安定して運営してきた実績を元に、「経営」の視点をもって、これらの施設及び協会事務局がもつ人的、物的資源を連携して活用します。それとともに、各施設の運営については、地域及び利用内容等の特性を尊重し、基本的な共通事項については、可能な限り統一することにより、利用の利便性・公平性の保持を図るとともに、この中で「お客様へのサービス提供」との理念を徹底し、より良い運営に努めていきます。また、運営・管理業務を効率的に行うために、会計経理、労務管理を協会事務局が、一元的に行うことによるスケールメリットを生かすとともに、弾力的な運用を図り、収入の増加及び管理費の節減等に努めます。

(イ)一般社団法人こうなん区民利用施設協会の事業実績(活動実績)について

当協会は、旧団体が平成7年4月に区民利用施設の管理運営業務を開始し、これを継承して本年4月1日より、次の10館の運営管理を事務局含めて93人で行ってまいります。この間、旧団体が地域に密着した運営を行い、利用の拡大とサービスの向上に努めており、地域からも高い評価を得ています。

また、自主事業についても、利用者のニーズ、自主性を取り入れた講座等を実施し、平成23年度の利用実績は433,114人(平成22年度472,336人)となっており、概況は次のとおりです。

施設名	来館者数(人)	自主事業数	左欄の参加延べ人数(人)
港南地区センター	94,197	28	5,673
東永谷地区センター	101,743	29	4,167
野庭地区センター	87,536	27	3,201
桜道コミュニティハウス	35,794	14	1,643
日野南コミュニティハウス	25,113	13	988
下野庭スポーツ会館	12,869	11	357
野庭すずかけコミュニティハウス	17,054	13	857
上永谷コミュニティハウス	15,582	18	1,097
日限山コミュニティハウス	19,088	11	1,082
港南台コミュニティハウス	24,138	18	1,962
合同事業		1	40
港南区内9施設合同事業		1	294
合計	433,114	184	21,361

(ウ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会の考える情報提供及び情報公開について

情報提供の充実は、

- 1 利用者の増加
 - 2 利用者の情報入手機会の拡大
 - 3 利用者への興味の触発、動機づけ
- のために必要であり、そのために次のことを行う。
- ① スポーツ会館ホームページの活用
 - ② 施設案内パンフレットによる概要、利用方法等のPR
 - ③ 『スポーツ会館だより』の発行
 - ④ 自主事業内容、事業ごとの周知、募集
 - ⑤ 広報こうなん区版の活用
 - ⑥ 港南区ホームページの活用
 - ⑦ 区民活動支援センターでの情報提供
 - ⑧ 他の地区センターやコミュニティハウスでのポスター、チラシの配布、自治会町内会回覧の活用及び掲示版への掲示のお願い
 - ⑨ ケーブルテレビ・ミニコミ紙を媒体として利用、放映・掲載
 - ⑩ 館内にPRコーナーを設置し、館の情報、グループ活動情報の提供等に活用

情報公開は、

施設管理運営の透明性の確保により、利用者の信頼獲得のために必要であり、そのために次の情報を公開する。

- ① 経営方針
- ② 個人情報取扱方法
- ③ 利用要綱
- ④ 苦情・事故の対応方法
- ⑤ 事業計画書・報告書
- ⑥ スポーツ会館運営委員会の結果報告
- ⑦ 利用者アンケートの結果報告
- ⑧ 利用者会議の結果報告
- ⑨ 第三者評価の結果報告
- ⑩ その他

以上により、さらなる施設利用者の拡大に向け情報提供、公開の強化、充実に努めます。

2 下野庭スポーツ会館の管理運営に対する基本理念に関すること

(ア) 下野庭スポーツ会館の管理運営を希望する理由について

(イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会における下野庭スポーツ会館管理運営の位置づけについて

(ウ) 港南区の特徴や下野庭スポーツ会館の設置目的と、運営への反映の考えかた

(ア) 下野庭スポーツ会館の管理運営を希望する理由について

当協会は、3館の地区センターを含み、10施設を運営管理してきた実績を有し、それらの物的、人的資源を連携して活用することにより、単一施設の枠を超えて地域住民の「生きがいのある暮らし」「活力ある地域社会の実現」に向け役割を果し、発展を図っています。

今後とも下野庭スポーツ会館を含む複数施設を運営することにより、それぞれの施設の特性を尊重しつつ、蓄積されたノウハウ等を生かすとともに、事業面でも相乗効果を発揮し、お客様に対してさらなる良好なサービスの提供と地域課題の解決に向けた支援ができるものと考えます。

(イ) 一般社団法人こうなん区民利用施設協会における下野庭スポーツ会館管理運営の位置づけについて

下野庭スポーツ会館は、規模が小さいながらもスポーツ施設に特化した地域コミュニティの展開施設で、地区センターのスポーツ部門を補充し、スポーツを通じて区民の主体的な活動を支援するとともに、健康増進や地域交流の拡大に資する事業を展開していきます。

(ウ) 港南区の特徴や下野庭スポーツ会館の設置目的と、運営への反映の考えかた

港南区は、上大岡・港南台駅を中心として市街地化が急速に進み、交通幹線の発達とともに成熟した住宅地域が発展してきています。

下野庭スポーツ会館は、地下鉄上永谷駅を中心とする住宅地域の中にあり、地域住民のスポーツ・レクリエーション活動を行う拠点として活用され『地域コミュニティの充実』の支援に貢献しています。

当スポーツ会館はスポーツを中心とした、地域交流の場として、地域の方々が気軽に・気持ち良く・楽しく利用できるような施設づくりを、また地域のニーズである子育て支援・青少年育成・世代間交流・健康増進の視点を取り入れた事業を行うとともに、福祉関係の活動の場の提供などを行っており、区の区政運営方針の基本目標である『安全で安心して暮らせるまち』を地域とともに推進し、区民の主体的な活動の広がりや地域力のアップに取り組みます。

これまで積み重ねた運営のノウハウを生かし、地域との信頼関係を基に今後も地域に根差した管理・運営を行っていきます。

3 下野庭スポーツ会館の管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

(ウ) 他施設との連携について

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

地下鉄上永谷駅から徒歩7分程度の横横高速道路の下野庭高架下であり、住宅地に立地し、近隣に類似施設がなく、スポーツ会館の利用対象地域は、比較的狭いものの多くの利用が期待できます。また近くに港南図書館が、隣りには介護老人保健施設「オアシス」があります。

この施設は、スポーツを目的とした利用が大半を占めますが会議や簡単な体操ができるミーティング室と軽スポーツ等ができる屋外ひろばを併設しており、この利用についてもさらに周知し、会議や文化活動等の場所が足りないといったニーズにこたえていきます。また利用者からの要望が高いスポーツや文化、健康増進、地域交流の各種事業を地域、市体育協会やその他スポーツ団体等と連携して、より質の高い事業を実施します。

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

ニーズの把握については、

- ① 地元周辺の地区連合町内会・各種団体代表からなる運営委員会
- ② 利用者会議・「皆様の声」投書箱や利用者とのコミュニケーション
- ③ 近隣地区に居住するスタッフから収集している。
- ④ 自主事業参加者からのアンケート

等利用者の声を幅広く取り入れ運営に反映します。

ニーズ及び意見、要望については、受付での予約・相談の際のほか、

- ① 運営委員会
- ② 利用者会議
- ③ 自主事業参加者
- ④ 近隣地区に居住するスタッフから吸収している。また、年一回の協会一斉アンケートを実施し『お客様の声』の活用など運営に反映していきます。

(ウ) 他施設との連携について

事業を運営するにあたり、他のコミュニティハウスや地区センターと必要な物品を貸し借りするのみではなく、共同で購入し経営の効率化を図るとともに、連携して自主事業を企画していきます。

生涯学習支援センターや港南スポーツセンターに専門的な相談をしたり、自主事業から誕生したグループが大会に参加したり活発に活動しています。

当館では、ご近所の「かるがも会」が体育の時間に当会館を利用いただいています。又「そよかぜの家」のパンをスポーツ会館まつりで販売するなど地域作業所の方々への活動の場の提供や支援も行っています。さらに、他のコミュニティハウスや地区センターとともに、行政関係機関が主催する各種事業に積極的に参加し、各種情報の発信基地としての役割を担い、活力ある地域コミュニティの醸成を目指します。

4 下野庭スポーツ会館でのサービスの提供に対する考え方

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

区民が気楽に利用する施設として、幼児から高齢者まで誰でもが気持ちよく利用できるよう公平・公正な運営のもとに、親切で明るくさわやかな対応を心掛け、可能な限りニーズに対応した弾力的な運用、サービス向上を図ります。

また、利用の制限については、必要最小限にとどめます。

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

利用者相互で気持ちよく利用していただくために、事前のセットアップに努めるとともに、予約方法等利用者へのサービス向上に努めます。

利用方法

ミーティング室は、会議はもちろんヨガ、体操等にも利用できます
空室の場合は開放し、休憩及び昼食等に活用します

予約申込み

- ① スポーツ室・屋外ひろば →予約開始日を1か月前とする。
- ② ミーティング室 →予約開始日を3か月前とする。
- ③ 電話による仮予約は、改めて本予約に来館されることを条件に受け入れる。

予約情報(空き室情報)

- ① 受付カウンター付近の案内板で、予約状況が確認できるようになっている。

その他

- ① 自主事業から生まれたグループに、一定期間優先利用の優遇を与え、その育成と発展を図る。
- ② 情報伝達手段を多様化する一環として、ホームページで自主事業やスポーツ会館だより、などの情報の発信を行う。

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

活動の場を必要とする個人・団体のニーズには、

- ① 利用可能施設の概要、料金など
- ② 事業メニュー、講座内容、活動グループなど
- ③ 講師、指導者紹介などがあり

相談内容に応じて、

- ① 横浜市、港南区役所(港南区民活動支援センター)、地域ケアプラザ等の情報を可能な限り収集・提供するとともに、専門家の紹介・調整・活動の進め方、グループづくりなどについて、可能な範囲で情報の提供と支援をします。

5 事業の実施に関すること

(ア)自主事業計画に対する基本的な考え方

(イ)自主事業の構成

(ア) 自主事業計画に対する基本的な考え方

自主事業については、企画段階において、地域及び利用者のニーズを適切に反映すると同時に、館としても地域に対する提案力を高めていくことが必要であると考えています。

また、実施に際しては、地域の様々なリーダーを講師、指導者として活用するとともに、各層のボランティアを取り入れていくことなどにより、参加しやすい費用とすることも必要です。

これらにより、自主事業の魅力の向上と地域内の交流を深めることができると考えています。

(イ) 自主事業の構成

(1)リラックスヨガ教室

(2)グラウンドゴルフ教室(屋外ひろば)

(3)夏に向けてのグリーンカーテン作り教室(屋外ひろば)

(4)小中級者バドミントン教室

(5)緊急時対応及びAED講習

(6)ちびっこ囲碁教室

(7)フラダンス教室

(8)正しい歩き方教室

(9)協会10施設合同事業(横浜のにぎわいと街づくり)

(10)スポーツ会館まつり

(11)初心者フリーテニス教室

(12)おもちゃの病院

(13)ちびっこリトミック

※全事業を対象に傷害保険に加入します

6 施設の経営に関する考え方

(ア)指定期間中の経営に関する基本的方針について

(イ)効率的運営のための具体的な計画について

(ア)指定期間中の経営に関する基本的方針について

区民利用施設の設置目的及び当協会に期待されている役割を、的確に遂行するために、利用者の満足度の向上を図る円滑な運営・管理と魅力的な事業内容の提供を目指して、当協会各館及び事務局が一体となって、『経営』の視点を取り入れて総合的に取り組みます。

利用者への直接の対応は、各館が行いますが、複数施設を運営する当協会の優位性を生かして、役割の発揮とサービス向上に努めます。全体の管理運営面では、設備、機器、資材等のハード面及び事業企画、ノウハウ等のソフト面での連携・活用、予算の弾力的執行等を、財務面では、収入増加策及び経費の節減を図って参ります。

さらに、緊急を要する修繕など施設の安全対策の向上と積極的な対応に取り組みます。

また、近年、エコ・温暖化への取組みが広がってきていますが、当協会においても、ペットボトルキャップやインクカートリッジの回収については、公共施設の役割と自覚し、今後も積極的に行って参ります。

なお、前年度受審した外部機関による第三者評価の評価結果をもとに、利用者サービスの向上など、施設運営に反映するとともに各館の運営については、地域と連携した運営事業について評価と支援をいただいておりますが、より『わかりやすく、安心して、心地よい』をモットーに改善の努力を続けます。

(イ)効率的運営のための具体的な計画について

当協会が行っている複数施設の運営は、

- ① スケル外を生かした予算の弾力的執行、職員の採用及び配置等、人事労務事務の効率化
- ② 運営面で利用者に分かりやすく公平であるための、統一的ルール等の設定、運用
- ③ 事業の計画及び実施に係る企画力、ノウハウの相互活用、連携による内容の充実
- ④ 資材、設備等の共用物品の共同購入による有効活用
- ⑤ 災害時に利用者の安全を図る等防災対応能力の向上

などの点でメリットを有しており、

- ① 職員の研修の充実と、事務局の総括・調整機能の強化
- ② 毎月スタッフ会議を開催し、情報の共有化を図る

などにより、運営面での調整をはじめ、事業計画上の情報交換、連携、課題、情報の共有・解決策の提示、重要事項の周知徹底等をきめ細かく行います。

収入面では、ニーズを捉えた魅力的事業を企画するなどにより、利用者の増加に努めます。

7 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

- (ア) 職員の配置及び採用について
- (イ) 職員の研修計画について
- (ウ) 個人情報の保護の措置について

(ア) 職員の配置及び採用について

当協会は、下野庭スポーツ会館に次のとおり職員を配置します。

時間帯別	勤務時間	人数
午前	午前9時から午後1時まで	1名
午後	午後1時から午後6時まで	1名
夜間	午後5時から午後9時まで	1名

時給職員の採用については、次の方針により、慎重に選考を行います。

ス タ ッ フ

地域に密着した区民利用施設の役割を理解し、その一員として協調性を兼ね備えた意欲のある人材を地域住民を対象に公募し、慎重に選考します。

(イ) 職員の研修計画について

スポーツ会館の職員として、次に掲げる3点の方針に従って研修を企画実施します。

- ① 利用者ニーズに適切に応え利用者サービスに徹する。(応対研修)
- ② 利用者の安全を十分に配慮し、緊急時の即時対応(避難訓練、消防訓練等)
- ③ 職員一人一人の能力の向上(人権、個人情報、パソコン研修、その他区が主催する講座企画の研修)

(ウ) 個人情報の保護の措置について

当協会は、個人情報は施設利用者の資産であることの意識を徹底し、『個人情報取り扱い10か条』を策定し、個人情報を適切に取り扱うことを全職員に徹底しています。

まず、利用者の個人情報の取得は最小限にとどめ、他利用者の目に触れぬよう、整理・利用・保存の方法を考慮しています。また、書類等作成についても、常に意識を持ち、職員相互によるダブルチェック態勢を機能させ、不用時の廃棄についても、方法を含め適切に処理するよう指導しています。

事業計画書様式2-(9)

8 緊急時対策について

(ア) 防犯、防災の対応について

(イ) その他、緊急時の対応について

防犯・防災マニュアルを定め、全職員に、各種研修等機会を捉えて危機管理意識を徹底します。

(ア) 防犯、防災の対応について

○防犯の対応について

- ①開館時間内については、ほとんどスタッフ1名体制なので、「緊急通報システム」を導入し、緊急時に「ボタン」を押すと警備会社が即時に対応できる体制をとります。
- ②夜間(閉館中)については、安全管理を円滑に行うため、民間警備会社に機械警備を委託しています。建物への不法侵入を警報機器でキャッチし、巡回中の車両が現場に急行するとともに、警察書・消防署等に連絡が行くようになっています。

○防火・防災

- ①スタッフ1名に防火管理者の資格を取得させて、防災計画の策定を行うとともに、消防署の協力を得て、毎年消防・防災訓練を自主事業に入れて実施します。
- ②設備関係については、法令による保守・点検を実施し、正常に機能する状態を保持します。
- ③横浜市の災害マニュアルに添って作成した『下野庭スポーツ会館災害対応マニュアル』を基に職員研修等で訓練し、速やかに対応できるようにします。
- ④激甚災害発生時には、利用者の安全確保を図るための対応策を充実させるとともに、地域に貢献するため区と連携し、災害時の施設活用等行政の指定避難施設に生かします。

(イ) その他、緊急時の対応について

緊急時には、勤務するスタッフが、利用者安全のために臨機応変に対応します。

また、利用者に急病人が出た場合に備えて、自動体外式除細動器(AED)を設置するなど、初期対応に生かします。

《救急車搬送同乗・災害時避難等に必要なものを入れた避難袋を常備し、緊急対応時に備える》

◎緊急連絡網

- | |
|----------------------------|
| ① 警備委託会社等 |
| ③ 係機関緊急連絡先『警察、消防、医療機関、学校等』 |
| ④ 施設職員、下野庭スポーツ会館運営委員会委員 |
| ⑤ 施設協会事務局、区役所 |

横浜市下野庭スポーツ会館 自主事業計画書

団体名 一般社団法人 こうなん区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
リラックスヨガ教室 (2回)	一般	19,000	9,000	10,000	10,000	0	9,000
	20人						
	500円						
グラウンドゴルフ教室 (4回)	一般	22,000	10,000	12,000	20,000	0	2,000
	12人						
	1,000円						
夏に向けてのグリーンカーテン作り (1回)	一般	20,000	5,000	15,000	5,000	15,000	0
	15人						
	1,000円						
初中級者 バドミントン教室	一般	22,000	10,000	12,000	20,000	0	2,000
	12人						
	1,000円						
緊急時対応及びAED講習 (1回)	一般	7,000	7,000	0	0	0	7,000
	30人						
	無料						
ちびっこ囲碁教室 (2回)	小学生以上	10,000	8,000	2,000	10,000	0	0
	10人						
	200円						
フラダンス教室 (3回)	一般	19,000	9,000	10,000	15,000	0	4,000
	20人						
	500円						
正しい歩き方教室 (3回)	一般	19,000	9,000	10,000	15,000	0	4,000
	20人						
	500円						
協会10施設合同事業 横浜のにぎわいと街づくり (1回)	一般	3,000	2,000	1,000	0	0	3,000
	総数40人						
	1,500円						
スポーツ会館まつり (1回)	どなたでも	50,000	50,000	0	0	0	50,000
	無料						
初心者フリーテニス教室 (4回)	一般	22,000	10,000	12,000	20,000	0	2,000
	12人						
	1,000円						
おもちゃの病院 (1回)	どなたでも	8,000	8,000	0	5,000	0	3,000
	無料						
ちびっこリミック (3回)	2~3才児	16,000	13,000	3,000	15,000	0	1,000
	10組						
	300円						
合計		237,000	150,000	87,000	135,000	15,000	87,000

自主事業別計画書(1)

団体名 一般社団法人 こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
◆リラックスヨガ教室 リラックスして行うヨガ	(目的) ヨガといっても、いろいろなヨガがありますが、今回は初心者を対象にあせらずゆっくり、リラックスできるヨガです。 (内容) 高齢者の方でも、安心して参加していただける簡単な内容で進めて、リラックスできて楽しい時間をすごしていただく。	5月 (2回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
◆グラウンドゴルフ教室 ゲートボールと 少し違いますよ	(目的) 楽しみながら、足・腰を鍛え、100歳になっても続けられるよう健康維持に役立つ。また、地域の人たちとの交流も目指します。 (内容) 初心者を対象にルール講習も入れ、ゲームまでできるような内容で進めていき、わきあいあいの雰囲気になるように進めていく。	11月 (4回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
◆夏に向けての グリーンカーテン作り教室	(目的) エコ、自然、環境 はもちろん、緑のあたたかさ、優しさ、木漏れ日の輝きを感じてもらいます。 (内容) 天気が良ければ、屋外ひろばで行います。 初心者でも失敗しないように、一から丁寧に教えます。 1ヶ月後が楽しみです。	5月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
◆初中級者 バドミントン教室	(目的) これから試合に参加を目指す人そしてなかなか勝てない人を対象に「挑戦」意欲を持ってもらう。 (内容) 技術だけではなく、試合でのマナーを始め、「こつ」や、「ゲームの進行方法」等初心者コースでは習わない内容を習得いたします。	9月 (4回)

自主事業別計画書(2)

団体名 一般社団法人 こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
◆緊急対応及び AED講習	(目的) 毎年実施している事業です。 スタッフも全員参加し、利用者と一緒に災害時の対応を考えます。毎回同様の内容ですが、同じ事を何度も繰り返すことによって、災害時に少しでも冷静に対応できるようにする。 (内容) 高架下に位置する建物なので、地震の際の避難方法や場所の確認。消防署によるAED体験研修を取り入れる。 連合町内会のご協力をいただき、地域への周知をはかり、沢山の方に参加していただくようにする。	6月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
◆ちびっこ囲碁教室 入門編	(目的) 昨年度は一般を対象に実施。こどもや保護者からの要望も多く将棋を始めるきっかけの時間となってもらおう。 (内容) 少人数制(10人)で行い、行き届いた指導をし、簡単な対局ができるように進めていく。	7月 (2回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
◆フラダンス教室 毎年大人気の 教室です	(目的) 楽しみながら、足・腰を鍛え、100歳になっても続けられるよう健康維持に役立てる。また衣装を身にまとい気持ちも若返えれば、目的達成！ 自主運営を目指します。 (内容) 初心者を対象に一から先生に習う。 港南区地域活動支援センター「街のアドバイザー」に講師を依頼。	7月 (3回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
◆正しい歩き方教室 港南スポーツセンター後援	(目的) なにげなくそして当然のように歩いている毎日。 その歩き方を正しくするだけで姿勢がよくなり、足腰に負担がかからない事をまず知ってもらい実際に歩き方の講習を受ける。 (内容) 鏡をみながら正しい姿勢、歩き方を学び、写真やビデオで確認する。最終日には屋外にでて自然の中でゆったりした気分で歩き、参加者の交流もはかりたい。	11月 (3回)

自主事業別計画書(3)

団体名 一般社団法人 こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<p>◆協会10施設合同事業 ○地区センター (港南・東永谷・野庭) ○コミュニティハウス (桜道・日野南・野庭すずかけ・上永谷・日限山・港南台) ○下野庭スポーツ会館</p> <p>『横浜のにぎわいと街づくり』</p>	<p>(目的) 開港とともに港を中心に発展を遂げてきた横浜は、「市民力と創造力により新しい横浜らしさを生み出す都市」を基本構想のキャッチフレーズに横浜がめざす都市の姿を描き、実践しています。 この中で、「横浜らしさ」を生み出す5つの柱の1つに【世界の知識と知恵の拠点を目指します】として教育や研究活動の充実を合わせて多様な文化や技術を持つ人の活発な交流に取り組んでいます。 区民の自主的な活動とコミュニケーションの活性化を担う当協会が区内で活動する多くの団体に改めてこうした方針を知ってもらうとともに、横浜が市民とともに作り上げてきた街づくりや賑わいの創出をもう一度感じて、参加していく機会として自主事業を企画する。</p> <p>(内容) 横浜の発展を支えてきた産業基盤としての港を中心とした街は、今人々の交流と経済の中心を担う街へと大きく役割を変貌し、発展している。 横浜に暮らす市民として、「横浜らしさの創造に」どうかかわっていただけるのか街づくりの現場に立ち、考えてもらう。</p>	<p>9月 (1回)</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<p>◆スポーツ会館まつり</p>	<p>(目的) 利用者と地域のみなさんのコミュニケーションを図り、スポーツ会館が地域のみなさん全体に周知していただけるような地域還元のおまつりにします。また災害等の緊急対応でスポーツ会館の役割をポスターやチラシでお知らせし、いざというときにスムーズに対応でき地域の方と協力しあえるようにする。</p> <p>(内容) スポーツにちなんだ大会ゲームを行います。また屋外ひろばでは、おこさんに人気の「市営電車」を走らせ、屋台やとれたて野菜、パン等を販売し、活気のある「おまつり」にし一人でも多い地域の方に足を運んでいただけるようにする。</p>	<p>9月 (1回)</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<p>◆初心者フリーテニス教室 (テニポン)</p> <p>初心者向け 基本から始めます</p>	<p>(目的) 卓球の気軽さと、テニスのダイナミックな動きを持つスポーツ。 屋内のスポーツ室で行い、スポーツの楽しさを感じてもらう。</p> <p>(内容) ラケットさえ握ったことのない方でも、基本から始めるので安心して参加してもらう。</p>	<p>10月 (4回)</p>

自主事業別計画書(4)

団体名 一般社団法人 こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
◆おもちゃの病院	<p>(目的) 物を大切にする。とても大事な大事なことを、修理する方の姿をみて感じてもらう。</p> <p>(内容) 「おもちゃの病院のボランティアグループ」の協力を得て、いろいろなおもちゃの修理を請け負い、一つでも多く活きかえってもらう。</p>	<p>12月 (1回)</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
◆ちびっこリトミック	<p>(目的) 近隣の未就園児のお子さんと保護者を対象に、楽しく団体で遊ぶ。初めて経験するお子さん、そして保護者も初めて！病院では教えてくれない子育ての悩み等の解決はこういった雰囲気が一番。終了後のグループ作りがたのしみです。</p> <p>(内容) 何かを教えるのではなく、みんなと一緒に楽しくすごし「友達っていいな」と感じてもらう。</p>	<p>3月 (3回)</p>

(様式10)
平成25年度

収支予算書

施設名 下野庭スポーツ会館

収入の部

(単位:千円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	7,713				0	横浜市より
利用料金収入	0					
自主事業収入	87				0	
雑入	170	0	0	0	0	
印刷代	0				0	
自動販売機手数料	100				0	
その他()	70				0	自販機(電気・目的外)
その他()					0	
その他()					0	
収入合計	7,970			0	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	4,513	0	0	0	0	
給与・賃金	4,450				0	
社会保険料	13				0	
通勤手当	0				0	
健康診断費	50				0	
勤労者福祉共済掛金	0				0	
事務費	401	0	0	0	0	
旅費	11				0	
消耗品費	116				0	
会議賄い費	10				0	
印刷製本費	10				0	
通信費	150				0	
使用料及び賃借料	0				0	
備品購入費	30				0	
図書購入費	0				0	
施設賠償責任保険	35				0	
職員等研修費	10				0	
振込手数料	0				0	
リース料	0				0	
手数料	24				0	
地域協力費	0				0	
その他	5				0	
事業費	237	0	0	0	0	
自主事業費	237				0	参加費87含む
わんぱくホリデー	0				0	
管理費	2,213	0	0	0	0	
光熱水費	910	0	0	0	0	
電気料金	830				0	
ガス料金	0				0	
水道料金	80				0	
清掃費	137				0	
修繕費	243				0	
機械警備費	403				0	
設備保全費	520	0	0	0	0	
空調衛生設備保守	0				0	
消防設備保守	21				0	
電気設備保守	0				0	
害虫駆除清掃保守	0				0	
その他保全費	499				0	
共益費	0				0	
公租公課	250				0	
事務経費	356				0	
二一ズ対応費	0				0	
支出合計	7,970	0	0	0	0	

差引	0	0	0	0	0	
----	---	---	---	---	---	--